

安心安全な通学路を目指しています

子育て支援の分野で茨城県トップを目指している城里町。子育てにかかる負担を少なくするため、保育料(幼稚園授業料)や学校給食費の無償化を進めています。

しかし、それだけが子育て支援ではありません。町の宝物である子どもたちが、安心安全に通学できるよう、通学路の整備を進めてまいります。

地権者及び住民の皆さま、工事へのご協力をお願い申し上げます。

城里町長 上遠野 修



通学路に歩道を設置し、広く明るく安全な通学路にします

常北中学校と常北小学校を結ぶ町道0211・2038号線は、途中から歩道がなく、狭くて曲がりくねって危険性がありました。また、見通しが悪く、雨水による道路排水も解消する必要がありました。

町では、今年の秋までの完成を目指し、全体800メートルの内400メートルの区間について、歩道の設置と拡幅工事を行っています。残りの400メートルも含め、通学路全体の歩道の設置と拡幅工事をできるだけ早く完成できるように努力してまいります。



通学路の水没を防ぐため、新道川の護岸整備を行っています

常北中学校の北側から東側へ流れる新道川は、台風や大雨等で洪水が発生し、常北中学校下の通学路の水没や周辺水田の耕作に支障をきたしていました。

そこで、平成27年度から3年をかけて、新道川の護岸整備を行いました。これにより、大雨の際に通学路が水没する等の危険性が、かなり低くなりました。

平成30年度以降も、新道川の上流の河川改修を継続的に行い、安全性を高めてまいります。

将来的には、新道川の両側に歩道等を整備し、安全な通学路としてだけでなく、水辺を散歩できるようにしてまいります。

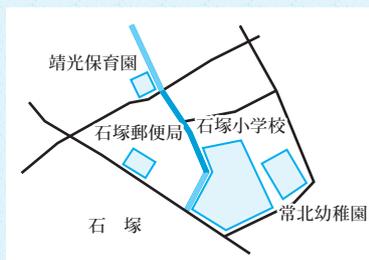


石塚小学校への通学路を整備していきます

石塚小学校は、本町で最も通学する児童生徒数が多い小学校です。整備を進めている町道1081号線は、幅員が狭く道路側溝が整備されていないなど、通学に支障をきたしていました。

平成29年度には、石塚小学校から北側の約140メートルについて、歩行帯と道路側溝の整備を行いました。

平成30年度以降は、国道123号までの整備を目指して、工事を継続してまいります。



問合せ まちづくり戦略課 ☎029-288-3111(内線222、223)